

# 学力向上に効果のある取組事例

竹田市立直入小学校

## ⑦生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開

### 取組の具体①

#### 《授業改善の徹底》

- (1) 自己決定の場
  - ① 導入(課題意識を引き出す)
  - ② 課題に対して追究し、自分の考えを書く。(時間の確保)
- (2) 自己存在感の場
  - ① 対話的な活動(ペア・グループで自分の考えを伝え合う・認め合う→自信を持って全体交流へ向かう意欲づけ)
- (3) 問題解決的な展開
  - ① 意見の整理分析(比較、分類、関連付け、等)
  - ② 深く追究するための切り返しの発問(「深める」カードの活用)
- (4) 共感的人間関係を育む
  - ① 全体交流の時間の確保→自分たちの言葉でまとめる
  - ② 振り返りの視点を活用した自分の振り返りと友だちとの認め合い
- (5) その他
  - 授業UDの視点で授業を創る
    - ① 内容が見える化する
      - ・写真、挿絵、動画、動作化、図解による見える化
    - ② めあて・課題や活動(資料等)の焦点化
    - ③ 展開の構造化(授業スタイルのパターン化) 等



### 取組の具体②

#### 《人間関係づくり》

- ◎学力向上には、「クラス内の理解促進」が必要  
(間違いや分からないことを受容し、お互いを認め合う関係づくり)
- (1) 人間関係づくりプログラムの推進
    - ・学級、たてわり班での実施
  - (2) 人権集会の充実
    - ・自分たちで学校生活の振り返りから課題設定→学級ごとの話し合い→全校での交流→個人ごとのアクション宣言作成
    - ・「直入小人権宣言」の確認と振り返り
  - (3) 「にこにこの実」質の向上
    - ・友だちの良いところみつけにおいて、内容の質の向上を図る。
  - (4) 親子読書、親子会話の推進
    - ・月に1回「親子読書の日」を設定し、読書カードをもとに振り返る。(低学年は絵本、高学年は視写した新聞の内容について親子で話す。)
    - ・保護者は子どものノートやテストに励ましのコメントを書く。

